

看護局の紹介

前編

～後編は次号に～



上田 かよ子
看護局次長

看護局は、「患者様の、いのち・暮らし・尊厳を護り支える看護」の提供ができる看護師の育成を目指し、多職種と協働しながら、患者様が住み慣れた地域で生活できるように退院支援に取り組んでまいります。



今年度より病棟から、看護局に異動になりました。
主に看護師の研修・実習等の担当をしています。

渡邊 良子
看護局参事

患者様が安心して診察、治療を受けられるよう看護させていただきます。



西村 由香
ICU 看護科長

専門医の常勤のもと、24 時間体制で急性期の重症患者様の全身管理を行っています。集中ケア認定看護師 1 名(7 月より 2 名になる予定)と共に専門看護の提供、また、急性期の患者様、そのご家族に寄り添った看護を提供していきたいと思っています。



四井 真由美
外来看護科長



つねに良質で清潔で安全な血液浄化業務を提供するよう努めています。

立山 満久
血液浄化部看護科長

5A 病棟は脳神経外科・眼科・歯科口腔外科の外科系 3 科が入った混合病棟です。1 週間ほぼ毎日手術があり、術前術後の関わりのなか、忙しい病棟です。新しいスタッフも増え、若い力で「安全な看護の提供」を目標に頑張っています。



吉田 律美
5A 病棟看護科長



初田 聡美
5B 病棟看護科長

スタッフがー丸となり、院内助産、助産師外来、妊産婦の教室運営などに取り組み、対象に寄り添い、安全で安心な看護の提供に努力しています。



3B は、救急の外来【ER】と病棟で構成されています。看護師は 42 名(救急看護認定看護師 2 名)配属されています。救急患者様に安心安全な看護を提供できるよう日々努力しています。

上林 五月
3B 病棟看護科長

手術前後に患者様の所へ訪問に行き安心していただける看護が提供できるように努めています。



岡本 晃代
手術部看護科長

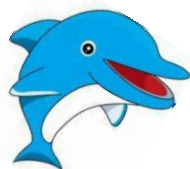




6月16日に第1回大津市民病院大学 健康講座を開催いたしました。

講師は、岡部 寛医師(外科消化管部門診療部長)、テーマは「もし、がんになってしまったら～低侵襲手術:からだにやさしい手術法～」で、参加者は院内8名、院外48名の計56名でした。

内容は、加齢とともにがん罹患する確率が高くなること、がんの治療の中でも手術は多くの方が治療対象になること、最近身体への負担が少ない低侵襲手術法(腹腔鏡手術)が普及してきたこと、さらに当院は最新型の手術支援ロボット“ダ・ヴィンチ”を使用した腹腔鏡手術を実施し始めたことなど、症例や実際の映像(実際の手術映像ではなく、ロボットを使用して術者が練習している映像)なども織り交ぜた、とてもわかりやすい内容の講義で、事後の参加者アンケートでも、「すばらしい内容であった。」「とてもわかりやすかった。」などのご意見が多く、大変好評でした。



7月の開催予定

大津市民病院 9階大会議室

14時00分～15時00分

- 7月2日(木) 病気を予防するための生活とは
～看護師の立場から～
森野 智史 (看護局主査)
(慢性心不全看護認定看護師)
- 7月29日(水) 骨粗しょう症について
小橋 裕明 (整形外科診療部長)

たくさんの方のご参加をお待ちしています。



第20回

総合内科症例検討会 を開催しました !!

6月11日(木)に総合内科症例検討会を開催しました。神経内科吉田医師より、「発熱、意識障害を来した若年男性」の症例についてプレゼンテーションがありました。35名の参加者があり、活発な討論が行われました。

本検討会を通して、院内スタッフ、研修医、コメディカルの教育だけでなく、地域の先生方、他院の先生方との交流の機会になることを願っています。

★ 次回は9月3日(木)に開催予定をしています。多数のご参加をお待ちしています。

